

《学校教育目標》 あいさつ 笑顔 思いやり 心をそろえて チーム兵庫



兵庫っ子

学校便り No. 3
令和5年6月14日
文責 深草 光明

◆教育実習生を迎えています。

教員のなり手不足については、ニュース等で皆様にも伝わっていることと思います。昨年度、佐賀県の小学校教員採用試験の受験倍率は1.3倍となってしまい、今後の教員不足が一層懸念されることとなりました。学校現場としては一大事です。これにより最も影響を受けるのは子供たちです。「どの地域の子供たちも、一定水準の教育を等しく受けることができる」ということが、日本の教育に課せられていますが、現在の状況が進めばこれが怪しくなります。教員の受験者数をなるべく多く確保することが、今後の子供たちの教育に大きく影響するのです。

そのような中、本校は毎年教育実習生を受け入れています。前期の受け入れとして西九州大学の学生4名が4週間の実習を受けています。貴重な教員志望の学生4名です。受け入れ学級の担任が中心となり、児童理解、学級経営、学習指導…の基礎を指導します。この実習は指導を受ける学生はもちろんですが、指導を担当する担任の指導力向上にもつながると思っています。学生への指導を通して学級経営、学習指導などについて客観的に振り返り、自身の業務に活かす。「人に教えることは最大の学び」だと思うのです。どの担任も丁寧にそして一生懸命に指導をしてくれています。おそらく、学生の皆さんも充実した実習期間を過ごしていると思います。そして、教員への思いを強くしてくれて、佐賀県の採用試験に臨んでくれたらな…と願っています。保護者の皆様、どうぞ温かい目で実習生のことを見てあげてください。

◆今年もお米つくりを頑張ります(4年生)



毎年お世話になっておりますが、宮崎和彦さんの御協力を得て4年生は総合的な学習の中でお米作りを学んでいます。お米作りについての大まかな1年間の活動について学んだ後、先月の29日にお米の種まきを行いました。苗床作りです。育苗箱に土を入れ、その上にグループで協力しながら籾種を手で蒔いていき、そして最後にまた土をかぶせます。たくさんの苗床が完成し、後は子供たちの水まき等の世話がしばらく続きます。6月11日現在、苗は青々とした成長を見せ、後は田植えを待つばかりとなりました。今年もよい状態の苗を使って田植えが出来そうです。今年の田植えは予定では6月30日(金)です。子供たちの歓声と共に田んぼに苗が敷き詰められることになるでしょう。保護者の皆様、地域の皆様よろしければ当日の田植えの御協力をいただければと思います。

◆兵庫小学校のランドデザインについて

「あいさつ 笑顔 思いやり 心をそろえて チーム兵庫」の合言葉のもと、子供たちと共に学校づくりを進めているところですが、その本校の学校経営についてまとめた「ランドデザイン」を保護者・地域の皆様にも知っていただきたいと思いますので、お示しいたします。学校経営は本校職員と子供たちとで成し遂げていくものですが、そこには保護者や地域の皆様の御協力なしには完成いたしません。チーム兵庫の一員として、ぜひこのランドデザインに目を通していただきたいと思います。